

令和元年第12回恵那市教育委員会会議録

開催日時 令和元年11月22日(金) 午後1時30分～

開催場所 恵那市役所 西庁舎4A会議室

出席委員 教 育 長 大 畑 雅 幸
教育長職務代理者 村 松 訓 子
委 員 鎌 田 基 予 子
委 員 樋 田 千 史
委 員 西 尾 修 欣

説明のため出席した教育委員会事務局職員等

副教育長 安 藤 一 博
事務局長 加 藤 真 治
教育総務課長 西 尾 克 子
教育総務課総務係長 古 屋 恵 子

議 題

議案事項

- 議案第27号 令和元年度12月補正予算(案)に関する意見について
- 議案第28号 恵那市公の施設に係る使用料等の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
- 議案第29号 恵那市教職員住宅管理規則の一部改正について

報告事項

- 報第1号 財産の無償譲渡について
- 報第2号 平成30年度教育委員会点検・評価報告書について
- 報第3号 幼児教育・保育の無償化の現状について
- 報第4号 平成31年度教育委員会重点目標の進捗状況について
- 報第5号 恵那市の園小中学校のトピック(12月)について
- 報第6号 恵那市中央図書館月別利用状況
- 報第7号 中山道広重美術館月別観覧者数
- 報第8号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
- 報第9号 その他

開 会 (午後1時30分)

1 会議録の承認

令和元年恵那市教育委員会第11回定例会会議録の承認がされました。

2 教育長の報告

教育長 まず初めに、恵那市の教育委員の任期の始期は12月16日になります。今までの慣例に従うと、職務代理を1年ごとに交代でお願いしていますが、今回も同様でよろしいでしょうか。

委員 はい。

教育長 ありがとうございます。では、15日までは村松委員さんに、16日からは鎌田委員さんで1年間職務代理者をお願いできますでしょうか。

委員 はい。

教育長 ありがとうございます。12月16日から1年間、職務代理者をよろしく願います。

委員 願います。

教育長 この一月、教育委員の皆さんに出席していただく行事が多くありました。一番大きかったのは、41年に一度開催市が回ってくる岐阜県市町村教育委員会連合会の研究総会で、今年は恵那文化センターで開催されました。手前みそになりますが、大変いい会になったと思います。今年からグループに分かれてテーマについて懇談する時間ができました。会長さんをはじめ、副会長さん方に帰りがけに、ここ数年来の中で一番いい会議になったと言っていたことができました。

あと、教育長訪問が3校残っています。前半、なかなかICTの活用、タブレットが使われていないと思いましたが、どれだけか普及してきたかと思いました。

それから先日、大井第二小学校が東濃地区教育推進協議会の学級経営というテーマで発表会を行いました。大井第二小学校は、ここ数年少し元気がありませんでした。ところが発表会を見て、非常に良かったと思いました。子どもたちも元気良く、先生たちがはつらつと教壇に立っている姿を見て、校長先生、よくぞここまで持ってきてくださったと、本当にうれしい気持ちになりました。そして、そのほか各地各場所でいろいろなイベントやコンクールの表彰式がありました。この中で私は、少し学校間の温度差というか、管理職の意識の差を感じました。本日、私が校長会・教頭会に出席する際に配る資料を一枚お配りしました。そこには学校経営の要所・要点が書いてあります。校長先生や教頭先生には耳の痛い話もあると思いますし、もっと言うと、教員の働き方改革とされている中で逆行している部分もありますが、やはり校長・教頭というのは、心して務めないといけないと思ったので、書きました。また後ほど目を通していただければと思います。管理職の中には、意識が少し薄い方もいます。単身で赴任してきて、金曜日の晩には家へ帰っていきいたいという人もいますが、やはり今は恵那市で管理職をやっているが、自分の地盤へ戻ってからが本番だと思っていはいけないと私は思うので、11月の校長会、教頭会では話をしました。特に本年度末で6人、地元の校長が退職します。恵那市の学校教育を引っ張ってきた人材が退職したときに、残された者が同じように頑張れる、頑張ってもらわなくてははいけませんので、ハッパを掛けたところです。

特に、今年は教頭が育っていないと正直思います。今までを振り返ってみると、どの年にも名物教頭がいて、地域へ行くと、教頭先生に来てもらってみたいな話一般の方から声が聞こえてくるようなことがありましたが、今はありません。サボっているわけではありませんが、もっと地域に入り込んでもらいたい。3年ぐらいしか恵那市にみえませんが、教員人生の1ページでもあるわけですので、そういうことも含めて話をしたところです。

また、12月上旬に、恵那西中学校の2年生6人が、科学の甲子園ジュニアに出場します。東濃大会、県大会で優勝し、岐阜県代表でつくば市まで行きます。この科学の甲子園というのは、その場で科学に関するお題が出されて、それについて6人でその場で話し合っ、実験方法を考え、結果を出し、考察する。一つの課題が1時間半ぐらいのものが2つあり、あとは科学に関する論文を書く問題が出ます。こんな長いスパンの、しかも何が出るか分からない、臨機応変に対応しなくてはいけない大会で、常連の中学校に勝ち、初出場の恵那西中学校の2年生6人が優勝していくニュースを聞いたときに、本当にうれしく、こういう子が少しでも出てくるのが私の目指しているところだと思いました。この先、予測困難な世の中といわれている中で、真面目で素直に一生懸命勉強をしているけれど、なかなかパフォーマンスできない、プレゼンテーション能力が育ちきっていないため、力が出しきれない、悔しい思いをする、そういうところを鍛えていかなくてはいけないと思っていたところ、そういう子が出てきてくれたということがすごくうれしかったし、これを一つお手本にしながら、恵那市で育つ子どもたちにこういう力をますます付けていきたいと思います。先日、市長への県大会優勝と全国大会出場の報告の場を持ちました。どのような成績をとってくるかは分かりませんが、とりあえず47都道府県の中で恵那市の子どもが戦ってきますので、楽しみにしているところです。

もう一つ、岐阜県学校保健会の総会が、恵那市がホストタウンで、2週間ほど前に学校医、学校歯科医、学校薬剤師の先生方と学校とのチームワークで開催しました。そのときに、うれしいと思ったことがありました。一つ例を挙げると、恵那市の先生が司会者でパネルディスカッションを行い、終わりに質疑応答の時間がありました。恵那市の学校医、学校歯科医、薬剤師さんが学校と一丸となって子どもたちを見守っているという実践発表を聞いて、岐阜市のお医者さんが、学校医は子どもたちや学校と関わるのは年度初めの健康診断だけで、それきりになってしまう。どうしたらそんなふうになるのですかと質問されました。恵那市の先生方、お医者さんや歯医者さんたちは一年通してずっと寄り添ってくださっています。私たちはそれが当たり前と思っていますが、これは恵那市の良さ、ありがたいところだとつくづく思ったところです。

以上、いろいろな話になりましたが、報告をさせていただきました。

3 教育委員の報告

委員 昨日、恵那南地区の中学校合唱交流会を見てきました。生徒会サミットが機能しつつあるというか、年々良くなっているなど思ったことは、生徒たちが受付

や私たち来賓の案内係など、全て行っていた点です。内容も年々ほかの学校を意識しながら、その学校独自の合唱をつくり上げています。最初の副教育長のお話で、ハーモニーというのは調和で、整う、和らぐという意味といういいお話をしてくださり、本当に各学校それぞれのハーモニーが確立しつつあるというか、年々パワーアップしていることを感じました。上矢作中学校3年生の合唱が最初でしたが、みんなすごく声が出ていて迫力があり、とても良かったです。講評のときに、たたえてみえましたが、本当に素晴らしかったです。串原中もそれなりに、あの人数で、発声で、毎年いい合唱ができていると思います。そういう合唱を聞いて、お互いの学校がそれぞれ刺激し合っていることが本当にいいなと思い、いい時間を過ごさせてもらったと思いました。休憩時間など、終わってからの生徒たちの様子を見てみると、ほかの学校とすごく交流ができている、刺激し合っている、楽しみにしている姿を見て、やはり恵南の子どもたちは、いずれは同じ学校で学ばせてあげたいと思いました。すごく表情がいいというか、一つのをみんなで作っているという感覚が年々できてきている感じがして、そういう生徒たちの表情を見てみると、やはり統合の話なども、これからのことを考えると必要だということを改めて感じました。

大井第二小学校の発表は、先生によって全然クラスの雰囲気が違うということがすごくよく分かりました。最初から緊張してずっと意見を言っているクラスもあれば、何か全体的にざわざわしている感じもあれば、めりはりがはっきりしている、反応はいいけど発表はちゃんと聞けるというクラスもあり、それは先生の力量だと思いながら見てきました。ただ数年前と思うと、生徒たちが落ち着いてきたということを実感します。毎回行くたびに、大井第二小はいろいろな境遇の子どもたちがいて、人数も多いですが、先生たちの表情もすごく良くなってきたというのが分かりました。それは校長先生のお力かと思いつつ見ました。

教育長 ありがとうございます。

委員 教育長さんのお話にもありましたが、11月8日に行われた連合会の総会で、串原中学校の生徒たちの太鼓は、私も学校訪問のときに見せていただいていたのですが、最初の挨拶から、ステージで堂々とパフォーマンスができるということが、本当に誇らしくて、涙が出てきてしまいました。終わった後に、前に座ってみえた方が、これはすごいなと、終わったと同時に思わず感嘆の声が聞こえてきて、本当に誇らしく思いました。ありがとうございます。

分科会を初めての形式で行いましたが、時間は短かったのですが、他市の教育委員会の方のお話が聞けて、とても有意義だと思いましたし、郡上の教育長さんが私のグループはリーダーでしたが、郡上市のお話聞いたら、もうとにかく地域から早く統合を進めてくれというので、今どんどん進めていますというお話でした。本当は詳しくお聞きしたかったのですが、なかなか突っ込んでお聞きすることができませんでした。恵那と違うのは、もともとみんながバス通学という土台なので、話がまとまると思いました。そんなお話も聞けて大変

有意義でした。

委員 先ほどの教育長さんの通信に、消防隊入隊式に校長先生の名前を呼ばないと書いてありますが、これはこのまま呼ばずに行われたということですか。

教育長 はい。去年は呼びませんでした。

委員 私たちが管理職になったときに、教頭は普通の教員の2倍動きなさい、校長は3倍動きなさいということを格言みたいに言っていました。これは多大な動きしないというか、何か情けないという気がしました。ここに書いてあるとおりでと思います。

次の話ですが、市町村教育委員会研究総会のグループ討議に興味があつて、やり方は良かったと思います。ただ、私たちのグループは、テーマに合った話ではありませんでした。要は、発表者の、例えば、外国籍の子の教育はどうやって行っているのか、統合の問題が主でした。私は恵那市で外国籍の子が何人いるかと把握していませんでしたので、その話があまりできなかったのですが、前に勤めていた学校の話をしました。発表された学校は、評判が良く、お子さんがどんどん来て大変な指導になってしまうということでした。恵那市に外国籍の子がどれだけいるか、事前に何か情報があれば教えてもらえると、実態について分かるのではと思いました。

ただ、ずっと座って聞いているだけではなく、参加型の会でしたので、大変いいと思いました。グループの中にも、進行役の教育長さんや、自営業の方、それから教員も当然みえました。あと、随行者とか一般代表みたいな方が教育委員として参加されており、皆さん面白い意見を言われました。そうやって思うと、教育委員会は昔、どちらかと言うと教員上がりが多かったのですが、グループの中で企業をやってみえる方や女性代表の方、保護者代表など、広く集まりいろいろな話を聞くことは、視野が広がるため、視点を変えて見ることも大変大事だと思いました。来年実施されるか分かりませんが、1回だけで終わらせないように進めていただきたいと思います。

それから、大井第二小学校の学級経営の研究発表会に行ってきました。昨日、大井第二小で校長先生と会う機会があり話をしましたが、ものすごく学年の発達段階に応じた授業テーマでした。1年生は1年生なりの、2年生は2年生なりの、一つの学年段階を踏まえた学級経営がされており、高学年になれば、びしっとしている。ああいったところが校長先生に「すごいね」と言ったら、「いや、僕はそんなことはないです」と言っていました。その言葉の次に言った言葉が、今ラグビーで有名になった「ワンチーム」だと言われました。「ワンチーム」という言葉を何回も言われましたが、まさに彼が一生懸命伝えていることが分かります。それと、大井第二小学校の先生は、学校へ来て1年、2年、多くて3年になる先生が多い。ものすごく若くて、大井第二小学校の経験も若い。そういう先生の集団であそこまでつくり上げていったことは、やはり指導者が良かったのだと思います。それから、元はお互いに切磋琢磨するという学校でした。切磋琢磨しながら行っていくということだと思い、大変良かったと思いました。

教育長 ありがとうございます。

委員 先週の日曜日に、加子母で県の獅子芝居公演があり、私は出演者で参加していましたが、事務局長さんが見に来てくださいました。

あと、研究総会のグループディスカッションについて、いいやり方だと思いました。ただ残念だったのは、時間が短かったことです。我々のグループは自己紹介を兼ねて一言ずつ話す形で始まりましたが、それだけでほぼ終わってしまいました。その中で、私がたまたま中学校の統合のことに触れたところ、ほかの地区でもやはりそういう話があり、町の中でも、大きな町の、都市部と、田舎の方では状況が違うというような話であったり、地域で反対の声があったりする。しかも大体年の大きい方が、私の母校が無くなってしまおうかという声が出ましたという話が出ていました。確かに冒頭、司会の教育長さんが、結論を得る場ではないので言いつ放しで結構ですということだったのですが、それにしても時間が短かったです。話し合える時間をもっと確保すると良かったと思います。他市の教育委員さんとの話し合える場が、ほかにあるわけではなく、それぞれの町の状況なども聞くいい機会だったので、ぜひとも時間を充実してもらおうといいと思いました。

恵南合同合唱祭に私も行ってきました。少し視点を変えて感想を言いますと、出演している子どもたちもさることながら、聞く子どもたちが本当に行儀善く静かに聞いていました。帰るころ、子どもたちだけで、ほぼ満席でした。その子どもたちが本当によくじっと集中して、ほかの子どもたちの合唱に耳を傾けていた姿に感心しました。それから、残念というわけではありませんが、閉会后、自分もすぐ外に出て帰ってきたのですが、子どもたちもすぐに出てきて、バスに乗って帰っていました。もう少しあの時間を有効に使えないのかと思います。途中1回休憩時間があった時、子どもたちが大きな声も出しながらわいわい交流していました。よその学校の子と話している、そういった交流の場になっていましたので、終わった後も、例えば、15分でも30分でもいいので交流の時間があると、もっと良かったのではないかと思います。

これは決定事項かどうか分かりませんが、ある校長先生の話では、来年度からは市内の全中学校の合同合唱祭をやりたいということを知りました。それならば、もっといろいろな、時間のこともそうですし、交流する場ができるのではないかと思います。

それと、先ほど、昨日開催された合唱交流会の案内を頂きました。これはいかがなものでしょうか。我々の手に届くのが今日しかなかったのか。それ以前に何かすべはなかったのか。これに限らず、いろいろな連絡事項でも同じ事で、少し点検してもらいたいと思います。

教育長 申し訳ありませんでした。

副教育長 封書に内容表示がないため、何の案内かが全く分からない状態でした。

教育長 私たちの公の立場で仕事をしているときには、封筒の宛先が、恵那市教育委員会教育委員様だったときには、その部署の担当者は封を切って中を確認します。実名が書いてあるときには、これは原則ご本人しか開けてはいけないというこ

とになっています。そういうことをよく知らない者が担当していると思いますので、しっかり指導していきます。

副教育長 それと、もう一つ、教育委員さん宛、もしくは市議会議員さん宛の文章については、案内の内容が担当者に分かるように表示するようマニュアルも設けております。徹底するよう指導していきます。

4 議案事項

教育長 それでは、議案第27号 令和元年度12月補正予算（案）に関する意見について、説明をお願いします。

事務局長 令和元年度12月補正予算（案）に関する意見について、資料に基づき説明。

教育長 今の補正予算の関係でご質問ないでしょうか。

委員 幼児教育課の給料等の説明で、77人から73人に減ったとのことですが、保育教諭がそれだけ集まらなかった、不足しているということですか。

事務局長 この予算上での職員数になりますので、今年の12月時点での予定です。新年度に入って、病気休暇や産休・育休など取得する職員がおり、補充として臨時職員を雇用しています。臨時職員は、給料ではなく賃金として支払っています。保育教諭が不足しているということではありません。

教育長 ほかにご質疑はございませんか。

委員 なし。

教育長 ご承認していただくということよろしいですか。

委員 はい。

教育長 次に、議案第28号 恵那市公の施設に係る使用料等の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について、説明をお願いします。

事務局長 議案第28号 恵那市公の施設に係る使用料等の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について、資料に基づき説明。

教育長 ご意見、ご質問はありませんか。

委員 なし。

教育長 議案第28号についてもご承認いただいたということよろしいでしょうか。

委員 はい。

教育長 議案第29号 恵那市教員住宅管理規則の一部を改正する規則について、と関連する報告事項第1号 財産の無償譲渡について合わせて説明をお願いします。

事務局長 議案第29号 恵那市教員住宅管理規則の一部を改正する規則について、報告事項第1号 財産の無償譲渡について、資料に基づき説明。

教育長 ご意見、ご質問はありませんか。

委員 ほかに教職員住宅については、入居者はありますか。

事務局長 飯地の教職員住宅も現在は使われていません。飯地も地元が活用するのか検討してみえます。地元としても、譲渡を受けると解体までしなくてはいけなかったり、1回は改修費補助金を活用して使えたとしても、今後、雨漏りなどの改修は地元がしなければいけなかったりするので、慎重に考えているところです。そのほか岩村の大陣住宅以外は年度当初は入居者がいました。

- 委員 教員住宅は、遠方から赴任された先生のためにあると思いますが、そこが空き家になるということは、その必要性がないということですか。それとも教員住宅より家賃が高くても一般のアパートに住むという先生が多くなったのか、どちらでしょうか。
- 事務局長 施設が古くなっていることや通勤や買い物などの利便性から、一般のアパートを借りられる方が増えています。
- 教育長 ご承知のとおり、新規採用の教員を毎年大勢いただいています。3月下旬に校長を通して本人と電話でやりとりし、教員住宅を一度見ていただきますが、民間を選択する場合があります。それは教員住宅が古いこともありますが、家賃を5千円から2万円頂いています。例えば、民間のアパートで5万円のところを借りると、県費で約半額の住居手当が支給され、教員住宅と比較しても1万円ぐらいの差額しかありません。なるべく交通の便が良く、新しいアパートが見つければと、若い子たちの多くは民間を選んでいきます。
- 委員 民間のアパートを市教委が借り上げて、そこを教員住宅として先生に貸し出すということはありませんか。
- 事務局長 市が借り上げるとことはありません。個人で契約していただきます。
- 委員 教員住宅を学童で使用していませんか。
- 事務局長 学童で使用しているところはありません。過去には、中野方で教員住宅を利用して季節学童をしていましたが、現在は旧中野方保育園を地元で改修し、学童を開設されています。
- 教育長 ほかにないようですので、ご承認いただけますでしょうか。
- 委員 はい。
- 教育長 ありがとうございます。

5 報告事項

- 教育長 報告事項第2号 平成30年度教育委員会点検・評価報告書について、説明をお願いします。
- 事務局長 報告事項第2号 平成30年度教育委員会点検・評価報告書について、資料に基づき説明。
- 教育長 では、ご意見ご質問をお願いします。
- 委員 恵那市が力を入れているICT教育について、評価委員さんに授業を見ていただくなど、少しアピールして、理解していただくよう、教育委員会に努力してもらいたい。恵那市独自の取り組みについて、もう少し具体的に意見がいただけるよう、説明してください。
- 事務局長 行政評価委員さんには、成果と実績を見て意見を頂いています。今後は現地視察を盛り込むなど、恵那市独自の取り組みについても評価いただけるよう働き掛けていきます。
- 教育長 ありがとうございます。では報告事項第3号 幼児教育・保育の無償化の現状について、説明をお願いします。
- 副教育長 報告事項第3号 幼児教育・保育の無償化の現状について、資料に基づき説明。

教育長 ご意見、ご質問はありませんか。

委員 幼児コースから幼保コースへの変更は、家庭で保育の時間が確保できないため、遅くまで預かってほしいということですか。コースを変更したい場合は申請書を提出すると許可が下りるのですか。

副教育長 コース変更にはいろいろな事情があると思います。また変更には申請書が必要です。

事務局長 幼保コースは保育園ですので、変更には就労証明書が必要となります。基準には就労時間の規定もあります。そこを満たせば認められます。

副教育長 無償になったから、長く見てもらおうと簡単に変更できるわけではありません。お父さんもお母さんも両方とも働いていないと、幼保コースには認定されません。

委員 4時半までの預かりになると、おやつも出ますか。

事務局長 出ますが、実費が必要となります。

委員 最長11時間は、何時から何時までですか。

事務局長 午前7時半から午後6時半までになります。保育教諭はシフトを組んで対応しています。また朝晩専門の臨時職員と正規の職員1名で対応しています。

委員 土曜日はどういう時間で行っていますか。

事務局長 土曜保育は希望があれば全園で行っています。給食はありませんので基本お弁当持参となっていますが、園によってはパンなど出すこともあります。

委員 園長は絶対出勤する必要がありますか。

事務局長 園長ではなく、責任者として市職員が一人出勤していれば大丈夫です。

委員 こども園に学区はありますか。

教育長 ありません。

委員 10月からの無償化に伴って私立のこども園では授業料の値上げをしたという報道がありました。恵那市にも私立の幼稚園がありますが、そういう動きはありませんか。

事務局長 市内の杉の子幼稚園では値上げはしていません。全校的な問題で値上げしたというのは、正確に言うと、保育園については、1カ月で3万7,000円、幼稚園は2万5,700円まで無料化の対象となりました。そうしたことで、これまで例えば2万2,000円ぐらいで抑えていたところが、全部公費で見てもらえるのなら2万5,700円にした方がよいということで、値上げしたというようなケースです。

委員 初年度は国からお金が出るからいいですね。

事務局長 はい。次年度以降も無償化に伴う経費については、国が財源補償しています。地方交付税は、標準的な団体が行政サービスを提供営していく上で必要な経費を算出し、そこから税収などを引いた部分を国から補填してくれている制度です。その全体の経費の中に幼児教育にかかる経費も含まれてきます。

委員 では、保育料の無償化の財源は、1年目は国、2年目からは地方というわけではないということですか。

事務局長 ないです。国が交付税というもので財源補償しているということです。

ただ、交付税算定するときに、必要の経費より税収が上回っている裕福な市町村もあります。こういうところは実質、市が負担することになります。

教育長 ほかよろしいですか。では、報告事項第4号 平成31年度教育委員会重点目標の進捗状況について、説明をお願いします。

事務局長、副教育長 報告事項第4号 平成31年度教育委員会重点目標の進捗状況について、資料に基づき説明。

教育長 ご意見等ありませんか。

委員 9番のいじめについては、学校から教育委員会に件数が上がってくると思いますが、結構上がってきますか。

副教育長 今は、本人が嫌だと思ったら、いじめとカウントされますので、かなりの数は上がっています。

委員 テレビではものすごく数が増えていると報道されています。恵那市も何かあったときに第三委員会を立ち上げていかななくてはいけない場合があると思いますが、対応策はありますか。

副教育長 決めてあります。

教育長 マニュアルができています。2段階ぐらいの方式になっており、委員は医師会など充て職でお願いしています。

副教育長 前段階の「いじめ問題対策検討会」も行っています。関係諸機関が集まって、いじめの現状などの把握に努めています。

委員 先ほどの行政評価委員会の意見書で、いじめに関して、恵那市としての対策が大切であるとか、具体的な取り組みについて考えることが重要であるなど、3つの意見を頂いています。最初に教育委員会からの説明があつて意見を頂いていると思います。マニュアルもあり、恵那市独自のものがないわけではないので、恐らく伝わっていないからこういう意見がたくさん出てしまうのかと思いました。意見書のみ見ると、少し手薄なのではないか、皆さん心配してみえるみたいにとれるので、もう少し説明していただけるといいと思いました。

委員 子どものいじめもさることながら、先生方の職場でのそういった事例、あるいは報告はありませんか。

副教育長 あります。

委員 教員という職業ですので、世間の目が厳しくなるのは当然です。どんな職場や組織でも、いじめはあるとは思いますが、ただ、大事になってはいけませんので、そういった芽があるのなら、小さいうちに摘み取っておく必要はあると思います。

教育長 これは子どもも大人も同じです。報道されているような集団でのいじめは市内ではありませんが、結局いじめられた経験がある人と言われると、大勢手を挙げます。いじめた経験がある人と聞くと、ほとんど手は挙がりません。これは大人の社会も一緒に、本人はいじめているつもりはないが、言われた側あるいはされた側は、二度と忘れないぐらいしっかり覚えています。そういうことが少し際立ってきた職員が実際におりました。もう何年も前からその傾向のある職員でしたので、教育長室へ呼んで指導をしたこともあります。本人は納得

できない。自分は悪くはないと。その場では、神妙に申し訳ありませんでしたと言いますが、心底納得していないと思います。その方の心の中のもの差しの問題だと思いますが、被害が出てはいけませんので、気を付けて、その都度管理職とも連絡を取りながら、観察をしています。

委員 ケースとしてよくないのは、その管理職がそういう立場だと一番怖いと思います。子どもたちのカウンセラーが学校にいますが、先生方のカウンセラー、広い意味で職場でのカウンセラーは何かありますか。

副教育長 カウンセリングというところまではいきませんが、管理職がパワハラやセクハラを行った場合の相談窓口としては、教育委員会の主幹と教育研究所の所長になります。

委員 窓口としてあるわけですね。

副教育長 はい。

委員 そういうシステムがあればいいです。全ての先生にそういった窓口があり、いざとなったら相談できることを知ってみえればいいです。

教育長 教員の任命権者は県になり、県教委に相談窓口があります。過去には、上司からパワハラを受けたと県教委に直接相談した人もいました。受けた側はパワハラと受け取り、指導した側の管理職は指導のつもりです。当然市教委へ報告がありますから、しっかり実態調査をして指導および報告を下さいということがありました。

委員 教員にも相談の窓口はあるということですね。

副教育長 来年度からパワハラ対策が義務化されますので、別口で何らかの対策が必要だと思っています。

教育長 ほか、よろしいですか。

委員 6番のコミュニティースクールの進捗状況です。今年は第2回の会議で終わりでしょいか。

副教育長 2回で終わる学校もあります。

委員 来年度の活動計画もできていますし、はじめと終わりだけではなく、中も大事ですので、少し指導した方がいいと思います。

教育長 1年が終わったところで、コーディネーターがまとめた報告書を一度お配りします。開催しているところは一カ月おきに行っております。

委員 前、武並小は一カ月に1回ぐらい開催していました。21番の行在所ですが、進捗状況で、入札をしたと言われましたが、長屋門の移築費用もこの7,000万円に含まれていますか。

事務局長 含まれていません。長屋門の移築は次年度になります。行在所の整備を本年度から始めて、年度をまたいで行います。そして行在所の改修が終わってから、建物の横に長屋門を移築します。予算的には移築に3,000万円と管理費で300万円を予定しています。この7,000万円は行在所の改修と裏の小屋の解体などの費用です。

教育長 報告事項第5号 恵那市の園小中学校のトピックの説明をお願いします。

副教育長 報告事項第5号 恵那市の園小中学校のトピックについて、資料に基づき説明。

教育長 報告事項第6号から第8号、各施設の利用状況について説明をお願いします。

事務局長 報告事項第6号から第8号、各施設の利用状況について、資料に基づき説明。

教育長 何かご意見ありますか

委員 スケート教室ですが、小学生が行うのは分かりますが、中学生も行う必要がありますか。中学生は老人施設の訪問や、合唱祭など忙しく、大変な時期にスケート教室を行う必要がありますか。

教育長 そのような声が聞こえてきますか。

委員 いえ、違います。その逆です。スケジュール確認の際に、スケート教室があると言われたので、「え、中学生も行くのですか」と聞いたところ、「中学生も行きます」と言われました。私立もですが、入試が始まってくる時期にあんまりバス移動というのもどうかと思い、中学生は行かなくてもいいような気がするけど、先生たちに言っても仕方がないね、教育委員会に聞いてみますという話はしてきましたが。

教育長 特別、中学校の校長や教頭から、やめてくれという話は1回も聞いたことはありませんが、ありますか。

副教育長 いえ、ないです。

教育長 スケート教室は結構楽しみにしているのではないかと思います。

委員 それならいいです。

委員 学校で行かなかつたら、個人ではなかなか行かないと思います。

委員 それもありますね。無料券なども配ってもらいますが、結局使わなかったなど聞きます。楽しみにしているのだったらいいのですが、もし無理にだといけないと思いました。

教育長 校長会、教頭会、あるいは、学校課題委員会から出てきたことは必ず検討をして、次年度に生かしていこうとしますが、今までスケート教室のことは話題になったことはないです。

委員 ないですか。いいです。私が気になっていただけです。

教育長 本日、スケート場のオープンにかかる安全祈願祭が午後4時から行われます。会議の途中で申し訳ありませんが、進行を職務代理者をお願いしまして、退席させていただきます。よろしく願いいたします。

職務代理者 では、報告事項第9号 12月の行事予定について、説明をお願いします。

事務局長、副教育長 報告事項第9号 12月の行事予定について、資料に基づき説明。

職務代理者 何か質問はありませんか。

委員 先日、L1ラリーがありました。かなりの観客というか、1万数千人の人出がありました。その大半とは言いませんが、L1ラリーよりもWRCの試走の方がメインという人が多いように感じました。今年でさえ人出があったので、来年の本番は恐ろしいことになるのではないかと心配です。WRCでは教育委員会は後援程度ですか。何か運営の方に関わるのですか。中心となる担当課はどこですか。

事務局長 WRCは恵那市挙げての行事です。教育委員会が担当になって何かするというのではなく、市職員として動員がかかりお手伝いをするようになります。市

役所の担当は、企画課内に今年の10月1日にWRC活用推進室が新たにできました。企画運営は直接市で行わず、市では、会場提供、送迎、おもてなしなどを担当していくことになると思います。

委員 今から不安の声が耳に入ってきていますので、その中心となるところがしっかり行ってもらわないといけないと思いました。先日の大会でも、明智の駐車場が満車だったと聞きました。来年はどうなるのという心配がすでに聞こえています。

教育総務課長 学校のグラウンドを駐車場にするなどの案が出ています。

委員 教育委員会の職員が先日の研究発表会ではありませんが、職員は総出で、大変だと思ったところです。

教育総務課長 ありがとうございます。

委員 12月3日に、笠周地区の小学校6年生の3校交流会とありますが、飯地小学校しか掲載されていないのですが、ほかの恵那北小学校や中野方小学校の3校が力を合わせて行う事であれば、3校とも載せたらどうかと思います。これは代表で掲載しているのですか。

副教育長 これは各学校から出してきた内容を一覧にしているものです。担当に合同で行う行事で掲載がない場合は確認を取るように指示しているのですが、なかなか統一できていない状況です。

委員 確認は取らなくてもいいので、掲載したらいいと思います。

副教育長 はい。

職務代理者 最後のページに10月分の後援申請許可一覧がありますので、目を通しておいてください。そのほか、よろしいですか。

委員 はい。

職務代理者 次回教育委員会の日程確認。

第12回教育委員会定例会を閉会します。

午後3時40分閉会を宣言します。

令和元年11月22日

教育委員 村松 訓子

教育委員 鎌田 基予子